

## 平成29年2月三木市教育委員会（定例会）会議録

### ◇ 日 時

- 1 開 会 平成29年2月15日（水）午後2時20分
- 2 閉 会 平成29年2月15日（水）午後4時55分

### ◇ 場 所 三木市役所 5階 大会議室及び教育長室

### ◇ 会 議

- 1 開 会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 会議録の承認
- 4 議 案
  - 議案第19号 平成29年度三木市教育の基本方針について
  - 議案第20号 三木市学校環境あり方検討会議委員の委嘱について
  - 議案第21号 平成29年度三木市公立学校長及び教頭の人事異動内申について
- 5 協議事項
  - 協議事項18 平成29年度社会教育及び生涯学習に係る補助執行について
  - 協議事項19 三木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する規則の一部を改正する規則の制定について
  - 協議事項20 三木市学校給食費徴収条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
- 6 報告事項
  - ・平成29年度における認定こども園及び保育所、子育て支援並びに児童福祉に係る補助執行について
  - ・被顕彰者の決定について
- 7 そ の 他  
次回教育委員会定例会の開催日時について
- 8 閉 会

◇ 会議に出席した者の職氏名

教育委員	1番	委員	長	里見	俊實
	2番	委員長職務代行者		井口	徹
	3番	委員		石井	ひろ美
	4番	委員		浦崎	秀一
	5番	委員（教育長）		松本	明紀
事務局		教育企画部長		西本	則彦
		こども未来部長		永尾	勝彦
		こども未来部参与		岩崎	恵
		教育政策課長		大西	真一
		教育環境整備課長		貞松	保夫
		文化スポーツ振興課長		堀内	基代
		図書館長		伊藤	真紀
		学校教育課長		横田	浩一
		教育センター所長		大東	豊
		就学前教育・保育課長		成瀬	拓生
		子育て支援課長		井上	典子
		参与兼企画調整課長		藤原	幸彦
		市民協働課長		大江	雅弘
		人権推進課主査		西本	敬子
		人権推進課主任		平田	美香
		教育政策課主査		五百蔵	一也
		教育政策課主任		橋本	祥子
傍聴者		0人			

◇ 会議内容

委員長が議事の進行について、議案第20号は個人に関する情報を含む案件であるため、議案第21号は人事案件であるため、協議事項19及び協議事項20は政策形成段階の案件であるため、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書の規定により、非公開で審議することについて委員に諮り、同意された。

\*\*\*\*\*

1 開 会

委員長が、平成29年2月三木市教育委員会定例会の開会を宣言した。

\*\*\*\*\*

## 2 会議録署名委員の指名

委員長が、本日の会議の会議録署名委員に、浦崎委員と松本教育長を指名した。

\*\*\*\*\*

## 3 会議録の承認

委員長が、平成29年1月定例会（18日開催）の会議録について委員に諮ったところ、全員一致で承認された。

\*\*\*\*\*

## 4 議 案

### 【議案第19号】 平成29年度三木市教育の基本方針について

○横田学校教育課長が次のように説明した。

平成29年度三木市教育の基本方針について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条及び三木市教育委員会の権限に属する事務の一部の教育長への委任等に関する規則第2条の規定により、委員会の議決を求める。1月の定例会でいただいたご意見をもとに修正している。冒頭の「大志躍動」の部分において、文部科学省が示す次期学習指導改定要領について触れ、国の動向を視野に置き、①認定こども園等において、三木市共通カリキュラムに基づく教育・保育の一層の充実と希望園に入園できない児童ゼロを目指すこと、②0歳から15歳までの切れ目のない教育・保育を推進する中で、自尊感情や人権意識、ふるさとへの愛着心を育てること、③学力向上に向けて、学校が家庭に寄り添って推し進める生活習慣の確立、思考力、判断力、表現力の育成に必要な教師の指導力の向上に取り組むこと、④「学校環境あり方検討会議」において、小規模中学校の教育環境の検討及び地域とともにある学校を目指すコミュニティ・スクールへの転換の着手、⑤史跡「三木城跡及び付城跡・

土塁」整備基本計画の策定、⑥（仮称）三木市立総合体育館建設工事の推進の6点を重点取組として示している。3ページ以降の取組内容について、重点取組を項目ごとに上段にまとめて並べた。また、掲載資料については、平成28年12月に策定した第2期教育振興基本計画に沿った具体的な取組等の記載を増加したため、三木市の園児・児童・生徒数と学級数等の一部の表を省略した。

（石井委員）挿入写真の中で見にくいものがあるので差し替えてほしい。

（浦崎委員）冊子として作成されるが、どのように活用されるのか。できる限り多くの方が目にしていだけるよう、有効に活用されることを要望する。

（横田学校教育課長）各学校へ配布し、年度当初に職員研修等で市の重点等の共通理解を図り、取り組んでいただいている。公民館等関係機関にも配布し、市民の方にご覧いただけるが、積極的にこちらから周知できておらず、今後の課題として認識している。

（井口委員長職務代行者）重点取組についての標記の仕方が、市民の視点から見ると、他の取組には力を入れていないかのように理解されるような書きぶりだと感じる。

（里見委員長）教育基本方針は教職員を主な対象として作成されており、市民と共用で使用することは難しい。総合教育会議や第2期三木市教育振興基本計画の策定、学習指導要領等も踏まえ、一つの方向を向いてやっていくには、市民にも認識してもらい、協力してもらうことが不可欠であるため、市民向けのものを作成することも一つの方法である。

（石井委員）13ページの三木市の年度別人口と三木市公立学校の年度別児童生徒数の推移のグラフは表示が小さく、文字が見にくい。前後の流れから見て、必要があるのか疑問である。

（里見委員長）同感である。この表は誰も着目しないのではないか。

冒頭の「大志躍動」の中で、めざす教育の方向性を「広報みき」2月号で示したとあるが、当該記事は非常に分かりやすい内容であり、広報は時が経つに連れ過去のものとなることから、教育基本方針の中でも整理して組み込むことができないか検討してほしい。また、背表紙の幼稚園・認定こども園・保育所の所在地だが、平成29年度の新しい体制での一覧に修正すべきである。

(横田学校教育課長) ご指摘を基に再度修正、検討する。

(西本人権推進課主査) 前回の定例会において、ご質問いただいた件についてお答えする。人権尊重の文化に根ざしたまちづくりの推進に係るいじめ防止の推進において、弁護士による出前講座が中学生と限定されているのは、講座を依頼している兵庫県弁護士会から、法律用語を使用することもあり、中学生限定にしてほしいという申出をいただいているためである。また、男女共同参画の推進に係るDV防止に向けた啓発において、「DV等の防止・根絶の推進」を「DV防止に向けた啓発」に変更した理由は、DV等には人身取引、性犯罪、売買春、ストーカー行為等が含まれているが、市民にとって身近な問題で分かりやすい表現を検討したためである。

#### 4 協議事項

##### 【協議事項18】

平成29年度社会教育及び生涯学習に係る補助執行について

○大西教育政策課長が次のように説明した。

社会教育及び生涯学習に係る事務、公民館等の社会教育施設の管理については、三木市教育委員会権限事務の補助執行に関する規程により、市長部局市民ふれあい部に補助執行していただいている。当該事業に係る平成29年度の方針について、第2期三木市教育振興基本計画に基づき、教育委員会から市民ふれあい部に依頼するものである。今年度からの変更点として、1人権尊重の文化に根ざしたまちづくりの推進に係る人権教育・啓発の充実の中で、三同教スリーサポーターズ登録制度を追加した。また、男女共同参画の推進において、セミナーや公民館出前講座等の具体的な事業名を追加し

た。いじめ防止の推進について、市民への出前ミニ講座、弁護士による中学生への出前授業等による学習機会を充実することを追加した。2 地域・家庭の教育力の向上に係る家庭の教育力向上の推進の中で、「家庭教育学級の開催による親同士の仲間づくりや親としての意識の高揚を図ること」を追加した。また、3 学びたいときに学べる環境の整備において、高齢者大学の学生募集に力点を置いた方向性を追加した。

(井口委員長職務代行者) 三同教スリーサポーターズ登録制度導入の経緯を問う。

(平田人権推進課主任) 三木市人権・同和教育協議会の活動について市民参画を推進するために、三同教の企画・運営委員会において協議いただき設置されたものである。

(松本教育長) 三木市人権・同和教育協議会は教育機関、企業、PTA等の団体単位で組織されていたが、従前から団体だけでの取組では広がりがなく、個人が活動に参加できるような仕組みを考えるべきという意見を聴いていた。そのような流れの中で、個人としての活動を啓発し、市民参画を推進するために今年度からできた制度である。

## 5 報告事項

(1) 平成29年度における認定こども園及び保育所、子育て支援並びに児童福祉に係る補助執行について

○大西教育政策課長が次のように報告した。

市長の権限に属する事務の補助執行に関する規則第2条の規定により、市長部局の企画管理部から依頼文書を受理した。幼保一体化計画の見直しに伴い、今年度からの変更点を中心に報告する。1 認定こども園及び保育所に関することに係る就学前教育・保育施設において待機児童が発生しないための施策の推進の中で、待機児童が発生しないように新たな受け入れ施設である小規模保育施設における保育を実施することが追加されている。また、2 子育て支援及び児童福祉に関することに係る在家庭児童への支援に関することとして、子育て中の保護者が自らの時間を確保できるよう一時保育を行

うとともに、地域における多様な子育て支援活動を行う団体を支援することが追加されている。

(浦崎委員) 地域における多様な子育て支援活動を行う団体とはどのような団体を想定しているのか。

(井上子育て支援課長) 現時点では予算が議会で可決されておらず、確定ではないが、絵本の読み聞かせや交流する場の提供等、子育てに関するボランティア団体を対象にした支援を考えている。また、児童センターを活用した一時預かり保育を予定している。

(永尾こども未来部長) 3月議会で承認後、早急に要綱等を制定する必要があると考えている。

(里見委員長) 一時預かり保育や教育・保育の一環としてのボランティア活動において、市の指導監督責任はどうなっているのか。

(井上子育て支援課長) グループ育成の支援をしており、児童センター内での事故等は、館の責任者として補償する部分はあるが、あくまでもそのグループの活動は自分たちの責任の下で行うものである。

## (2) 被顕彰者の決定について

○大西教育政策課長が次のように報告した。

山本康世様から学校教育の振興のため200万円をご寄附いただいたので、三木市教育委員会顕彰規則第2条の規定により感謝状を贈呈する。寄附金は学校図書購入に充てられる予定である。

○堀内文化スポーツ振興課長が次のように報告した。

体育、スポーツの振興と発展に貢献された13名の方に対して、三木市教育委員会顕彰規則第2条の規定に基づき、感謝状を贈呈する。

○大江市民協働課長が次のように報告した。

公民館の教室において5年以上講師を務めていただき、社会教育

の振興と発展に貢献された5名の方に対して、三木市教育委員会顕彰規則第2条の規定に基づき、感謝状を贈呈する。

(3) 教育環境整備課報告事項

○貞松教育環境整備課長が次のように報告した。

認定こども園・学校の施設整備について、1月末時点の進捗状況を報告する。(仮称)緑が丘認定こども園整備工事は90パーセント、よかわ認定こども園整備工事は90パーセントである。広野小学校及びみなぎ台小学校屋内運動場非構造部材耐震化工事は完了、自由が丘中学校屋内運動場非構造部材耐震化工事は80パーセントである。また、志染保育所トイレ設備改修工事に係る契約を締結した。工期は平成29年2月3日から平成29年3月31日までである。

(4) 文化スポーツ振興課報告事項

○堀内文化スポーツ振興課長が次のように報告した。

みき歴史資料館のイベントとして、歴史講座⑩「三木城包囲網」を1月28日に開催し、参加者は58名であった。歴史講座⑪「別所の血を守り抜いた武将 別所重棟について」を2月12日に開催し、参加者は88名であった。その他として、第63回三木市展を2月2日から5日にかけて開催した。応募総数は383点、来場者は2,090名であった。みっきいホールの上田桑鳩常設展の作品入替えを1月26日に行った。当初は年2回ほどの入替えを予定していたが、好評につき、今年度3回目の入替えである。

今後の予定として、みき歴史資料館では、歴史講座⑫「吉川の江戸時代～7つの藩領に別れた農民たち～」を3月4日に開催する。第24回みっきいふれあいマラソンを、3月5日に開催する。申込者数は、合計3,199名である。

(5) 図書館報告事項

○伊藤図書館長が次のように報告した。

実施事業として、図書館ボランティアいどばた会議を中央図書館で1月29日に開催し、参加者は10名であった。第2回図書館協議会を中央図書館で2月2日に開催し、長期延滞者へのペナルティ

について協議した。

今後の予定として、ひなまつりおはなし会を中央図書館で2月26日に開催する。絵本パフォーマンスライブを、「吉川図書館を考える会・すくすく」さん主催で、吉川図書館で3月20日に開催する。

#### (6) 学校教育課報告事項

○横田学校教育課長が次のように報告した。

第11回定例校園長会を2月9日に開催した。学校主要行事として、スキー実習が5中学校において日程のとおり実施された。三木市立学校園造形作品展をメッセみきで1月21日から23日にかけて開催した。三木市連合PTA研究発表会を三木山森林公園で2月11日に開催し、参加者は200名であった。

今後の予定として、第12回定例校園長会を3月1日に開催する。公立高校学力検査は3月12日に予定されている。小・中・特別支援学校修業式が3月24日に実施される。また、各学校園の卒業式や修了式及び修業式が3月に行われる。委員の皆様はじめ、出席をお願いしたいと考えている。

#### (7) 教育センター報告事項

○大東教育センター所長が次のように報告した。

第23回CGアートコンテスト表彰式を、2月11日に開催した。応募総数は428点、そのうち40点が選出された。受賞作品はみっきいホールのプロムナードに展示し、全作品は教育センターのギャラリーに展示している。今後の予定として、ニュー教育ウェブを、2月24日に実施する。適応教室卒業式を3月16日に実施する。

青少年センター事業では、補導委員人権研修会を1月28日に開催した。今後の予定として、青少年健全育成啓発活動を3月4日に実施する。市内中学校卒業式特別補導を3月10日に実施する。

#### (8) 就学前教育・保育課報告事項

○成瀬就学前教育・保育課長が次のように報告した。

第11回三木市保育協会理事会を2月2日に開催した。保育者合同研修会を2月4日に開催した。第三者評価実施及び第三者監査を

日程のとおり実施した。

今後の予定として、人権研修及び第三者監査を日程のとおり実施する。第12回三木市保育協会理事会を3月2日に開催する。

(9) 子育て支援課報告事項

○井上子育て支援課長が次のように報告した。

子育て講演会「子どもの貧困～今、地域にできること～」を教育センターで1月19日に開催し、参加者は110名であった。

今後の予定として、子育て講演会「いのちの大切さを子どもたちにどう伝えるか」を教育センターで3月6日に開催する。また、みきっ子未来応援協議会全体会を3月15日に開催する。

6 その他

次回教育委員会定例会の開催日時について

委員長が、次回の教育委員会定例会の開催予定日時について諮り、平成29年3月15日、午後2時から開催することを決定した。

\*\*\*\*\*

(非公開)

【議案第20号】

三木市学校環境あり方検討会議委員の委嘱について

【議案第21号】

平成29年度三木市公立学校長及び教頭の人事異動内申について

議案第20号及び議案第21号は、三木市教育委員会会議規則第5条第1項ただし書の規定により、非公開として審議したため、同規則第31条の規定により、内容については記載しない。

委員長が、議案第20号及び議案第21号について採決を行い、原案のとおり可決された。

【協議事項19】

三木市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担

に関する規則の一部を改正する規則の制定について

**【協議事項 20】**

三木市学校給食費徴収条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

協議事項 19 及び協議事項 20 は、三木市教育委員会会議規則第 5 条第 1 項ただし書の規定により、非公開として審議したため、同規則第 31 条の規定により、内容については記載しない。

\*\*\*\*\*

7 閉 会

委員長が、平成 29 年 2 月三木市教育委員会定例会の閉会を宣言した。